

## 秋晴れの下、寄居の自然を満喫 オリエンテーリング大会開催!



町では、埼玉県オリエンテーリング協会と共催で、11月30日に鉢形城公園を中心に「寄居町オリエンテーリング大会」を開催しました。

当日は秋晴れの下、県内外から約70人が参加。競技は地図やコンパスを使いながら、ポイントを順番に回りタイムを競う、ポイントオリエンテーリング形式で行われました。参加者は、寄居の自然の中を駆け抜け、あるいは歩いてオリエンテーリングを楽しんでいました。

参加者の1人は「インターネットで開催を知り参加しました。今回のコースは、あまり走ったことがなかったのも、とても新鮮に感じ、素晴らしいコースでした。来年もぜひ、参加したいです」と話してくれました。

## 投げた、走った、跳んだ、笑った!! スポ少レクリエーション大会開催

寄居町スポーツ少年団本部（笠原建徳本部長）では、11月24日に、寄居運動公園で団員・指導者・保護者約700人の参加のもと「第27回寄居町スポーツ少年団スポーツレクリエーション大会」を開催しました。

当日は、あいにくの曇り空でしたが、15団の選手や保護者たちの元気な声が響きわたり、運動公園は終日、にぎやかな雰囲気につつまれました。

大会は6種目の合計得点で競われ、優勝は折原イーグルス、準優勝に中町ジュニア、第3位に寄居ジュニアバレーが続きました。

なお、スポーツ少年団の各団では、団員を募集しています。詳しくは、寄居町スポーツ少年団本部事務局（☎581・2121内線531、生涯学習課内）へ。



## アーサー・ビナードさんを迎え 読書講演会開催!

図書館では、11月23日に詩人のアーサー・ビナードさんを迎え、読書講演会を開催しました。アーサー・ビナードさんは、大学卒業と同時に来日し、日本語での詩作を始め、その表現力は文学関係者から高い評価を受けています。

「日本語の新旧を問う」と題した講演会には、約70人が参加。詩の朗読と日本語や日本文化にまつわる講演内容に、すっかり引き込まれた様子でした。



## 折原小でもちつき大会 伝統行事で、一足早く正月気分!

折原小学校では、11月29日に保護者や地域の方々に協力していただき、「もちつき大会」を行いました。これは、体験学習の一環として、子どもたちに、日本の伝統行事であるもちつきを学んでもらうことを目的に毎年行われているものです。

当日は早朝から、もち米50kgをかまどで蒸し、蒸しあがったもち米を3個の臼にわけ、全校児童が交代で杵を大きく振り上げ、元気な掛け声とともにつきました。

参加した皆さんは、つきあがった餅にきな粉をつけたり、野菜たっぷりのお雑煮に入れたり、おいしく食べていました。

天候にも恵まれ、一足早いお正月気分を楽しんだ一日でした。



## 荻野真仁さん 日本PTA全国協議会会長から表彰されました!



寄居小学校PTA顧問の荻野真仁さん（常木）が「日本PTA全国協議会会長表彰」を受けられました。

荻野さんは、平成15年～19年までの5年間、寄居小学校のPTA役員として尽力されたほか、大里地区PTA連絡協議会会長、埼玉県PTA連合会副会長、日本PTA関東ブロック研究大会埼玉県大会実行委員長等、県内PTA活動の中心となり活躍した功績が認められました。

荻野さんは、「日ごろよりPTA活動を支えていただいている地域の皆様に感謝を申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします」と話してくれました。

荻野さんは、「日ごろよりPTA活動を支えていただいている地域の皆様に感謝を申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします」と話してくれました。

## 寄居町の4選手 ペタンク アジア大会出場!

「第12回アジアペタンク選手権大会」が、11月3日から7日まで台湾で開催され、加藤英男さん（山居）、加藤賢治さん（山居）、原口直樹さん（上の原）、山田広幸さん（上の原）の4選手が、男子日本代表の2チームの一員として出場しました。

大会には、アジアの10カ国から約250人の選手が集まりました。団体戦は、2チームとも残念ながら予選で敗れてしまいましたが、個人戦では、原口さんが第3位という素晴らしい成績を収めました。

大会後、原口さんは「海外の大会で初めて入賞することができ、とても感激しています。これからも練習し、さらに上位を目指します」と話してくれました。



写真右端：原口さん

## 寄居中学校 文部科学大臣から表彰されました!

寄居中学校が文部科学大臣から「キャリア教育文部科学大臣表彰」を受賞しました。

寄居中学校は、進路指導での職場体験学習の重要性を認識し、平成13年から3日間の職場体験を開始するなど、キャリア教育に着実に取り組んでいます。また、職場体験が一過性の活動にならないように、1年生前期で「5日間の職場体験活動」、後期は「ふるさと寄居新聞作り」、2年生では、「高等学校調べ」や隣接する寄居城北高校での「授業体験」、3年生前期で「あこがれの人の生き方に学ぶ」（インタビュー）、後期に「地域貢献プロジェクト」（ボランティア活動）を実施するなど、3年間を見通した取り組みを行っています。



▲スーパーマーケットで衣料品展示 ▲ハンバーガーショップで調理体験

## 株式会社酒井材木店 「彩の国工場」に指定されました!



株式会社酒井材木店（津久井大雄代表取締役・上組）が「彩の国工場」に指定され、11月27日に知事公館で指定式が行われました。

「彩の国工場」とは、技術力や環境面で優れている工場を、埼玉県知事が、豊かな彩の国づくりの協力者（パートナー）として指定するものです。

津久井さんは、「材木は、すべての建物に使われています。木の良さをもっと知ってもらいたい」と話してくれました。